

鳥取県立博物館歴史講座

いなば
因幡の古墳を観察してみよう



令和3年5月23日（日）午後1：00～4：00
面影地区公民館（鳥取市桜谷162-6）集合

1：00～1：50	面影地区公民館にて古墳の概要説明
1：50～4：00	面影山73号墳の見学等（片道徒歩約30分）

定員 10名 要申し込み（5/6 9時より受付開始。先着順）

申込先 鳥取県立博物館 電話0857（26）8044

※雨天の場合、面影地区公民館にて解説のみ行います。

鳥取県にはおよそ1万8千基もの古墳があるといわれていますが、その形や大きさはさまざまです。このような古墳の形や大きさは、古墳の被葬者の政治的な立場を示していると考えられています。

今回はランクが高いとされる前方後円墳に注目して、古墳の観察ポイントを説明したのち、実際に鳥取市面影山73号墳を訪れ、現地で分かりやすく解説します。

【持参するもの】

鉛筆、消しゴム、水筒、タオル

【注意事項】

- ① 面影地区公民館から面影山73号墳まで約30分ほど山道を歩きますので、歩きやすい服装でお越しください。
- ② 当日は「連絡先兼問診票」にご記入の上、提出していただきます。また、マスク着用の上、公民館入館時に検温をお願いします。
- ③ ご不明な点等あれば、鳥取県立博物館までお問い合わせください。

鳥取県立博物館 0857(26)8044

集合場所案内図



※来訪する面影山73号墳は私有地ですが、今回特別に所有者の方々のご了解をいただきました。